

Mizuho Daily Market Report

2024/11/8

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.96	152.94	▲1.69	+0.91
EUR	1.0752	1.0805	+0.0076	▲0.0079
AUD	0.6624	0.6679	+0.0110	+0.0097
SGD	1.3274	1.3201	▲0.0128	+0.0003
CNY	7.1629	7.1434	▲0.0319	+0.0254
MYR	4.4080	4.4043	+0.0008	+0.0263
THB	34.26	34.30	+0.13	+0.56
IDR	15738	15735	▲95	+38
PHP	58.72	58.74	+0.07	+0.62
INR	84.36	84.38	+0.10	+0.29
VND	25397	25365	▲25	+85

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.326%	▲10.6 bp	+4.1 bp
日本(10年)	1.010%	+3.1 bp	+5.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.445%	+4.0 bp	+5.5 bp
オーストラリア(5年)	4.241%	+0.2 bp	+11.9 bp
シンガポール(5年)	2.781%	▲2.9 bp	+10.7 bp
中国(5年)	1.763%	▲2.0 bp	▲5.7 bp
マレーシア(5年)	3.660%	▲2.4 bp	+0.7 bp
タイ(5年)	2.226%	▲0.3 bp	+3.3 bp
インドネシア(5年)	6.727%	▲5.3 bp	+4.8 bp
フィリピン(5年)	5.804%	▲3.1 bp	+13.8 bp
インド(5年)	6.765%	▲0.4 bp	▲1.7 bp
ベトナム(5年)	2.010%	▲1.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	43,729.34	▲0.0%	+4.7%
N225(日本)	39,381.41	▲0.3%	+0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,851.96	+1.1%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	4,453.48	▲0.1%	+0.5%
FTSE(シンガポール)	3,673.49	+2.0%	+3.2%
SSEC(中国)	3,470.66	+2.6%	+5.8%
SENSEX(インド)	79,541.79	▲1.0%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	7,243.86	▲1.9%	▲4.4%
KLSE(マレーシア)	1,623.28	▲0.7%	+1.3%
PSE(フィリピン)	7,014.44	▲2.1%	▲1.8%
SETI(タイ)	1,469.72	+0.2%	+0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,259.75	▲0.1%	▲0.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.20	+1.7%	+2.3%
金	2,706.71	+1.8%	▲1.4%
原油(WTI)	72.36	+0.9%	+4.5%
銅	9,527.11	+3.6%	+1.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.60	—	154.80
EUR/USD	1.0720	—	1.0930
AUD/USD	0.6485	—	0.6780
USD/SGD	1.3060	—	1.3380
USD/CNY	7.0960	—	7.1790
USD/INR	4.3300	—	4.4330
USD/THB	33.40	—	34.45
USD/IDR	15550	—	15850
USD/PHP	58.25	—	58.85
USD/INR	83.30	—	84.40
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台前半レベルでオープン。仲値にかけてドル買いフローが入り、154円台後半に上昇した後はFOMCを前に上値重く、154円台前半で推移し海外時間に渡った。昨日のアジア通貨は、朝方は多くの通貨において対ドルで下落に転じるも、その後上昇に転じ、NY終値で前日比上げ幅が大きかったシンガポールドルは約1%高となった。

海外市場のドル円は154円台半ばでスタート。注目のFOMCの結果発表を控える中、ポジション調整と思われるドル売り地合いがからドル円は軟調な推移となり、153円台後半でNYオープン。朝方に発表された米第3四半期単位数人件費は予想を上回ったものの、同時に発表された米失業保険継続受給者数が予想より悪化した内容が嫌気され、米金利が低下幅を拡大する動きに追随し、153円割れに続落。午後はFOMCの結果発表が行われ、FRBは25bpsの利下げを決定し、政策金利を4.50%-4.75%に引き下げる事を発表した。声明文で「インフレ率が持続的に2%に向かっていくとの確信が強まった」との文言が削除された事や、続いて行われたパウエル議長が記者会見で「直近のインフレ統計は予想をやや上回っている」との発言を受け、一時153円台半ばまで戻すも、買い戻しは長く続かず、その後152円台後半まで反落。売り一巡後は小幅戻し、153円ちょうどレベルでクローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りは前日から反転、大幅低下となった。NY時間から買いが入り金利低下が進行、NY時間午後発表されたFOMC後には更に買いが入った後に小幅に売り戻され、前日比では10.6bpの低下でクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。米大統領選挙は早々に決着が付き、またFOMCは予想通りの結果で、パウエル議長の会見も特にサプライズは無し。大イベントを通過した、ということでここ数日のボラティリティは収束傾向を辿ると予想されるが、ここもとの米ドル買い地合いが大きく崩れるとは想像し難く、引き続きドル高円安トレンドが継続すると予想。

【本日の予定】

(日本) 9月 家計支出
(日本) 9月 景気動向指数(速)
(アジア) 3Q 中国 経常収支(速)
(アジア) 9月 マレーシア 製造業基本売上高 / 鉱工業生産
(欧州) 10月 愛 CPI
(欧州) 3Q 仏 賃金(速)
(欧州) 9月 仏 経常収支
(欧州) 9月 伊 小売売上高
(欧州) 9月 伊 鉱工業生産
(米国) 11月 ミシガン大学消費者マインド(速)
(米国) ホウマンFRB理事講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。